

博多港(アイランドシティ地区)における岸壁工事のお知らせ No.1

九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所 TEL 092-752-4365
 博 多 港 長 TEL 092-281-5867

次のとおり、博多港(アイランドシティ地区)において岸壁工事を実施しますので、付近を航行する船舶は十分注意して下さい。

1. 作業期間(施工場所: 図-1参照)

令和元年11月上旬～令和2年11月下旬(日出～日没)

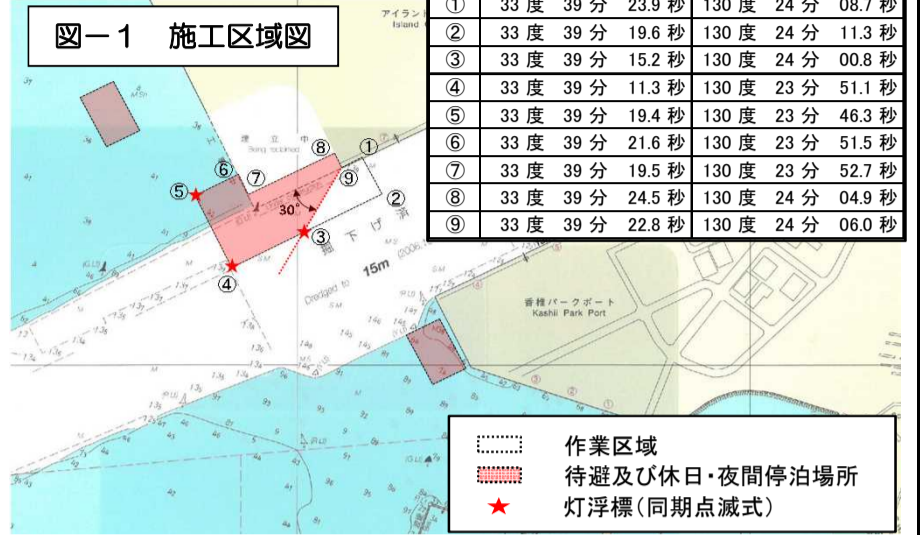
工種	年月		令和2年											
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
灯浮標管理	～管理													
基礎捨石投入		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
仮受杭打設			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ジャケット輸送・据付			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
鋼管杭打設					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
基礎荒均し・本均し						■	■	■	■	■	■	■	■	■
L型ブロック輸送・据付							■	■	■	■	■	■	■	■
裏込・裏埋雑石投入								■	■	■	■	■	■	■

- 凡例 -

■ 海上作業

・原則として、土曜、日曜、祭日は作業しません。
 但し、工事の進捗状況により、土曜、日曜、祭日も行うなど、作業期間を変更することがあります。

図-1 施工区域図



■ 作業区域
 ■ 待避及び休日・夜間停泊場所
 ★ 灯浮標(同期点滅式)

2. 海上工事の作業概要

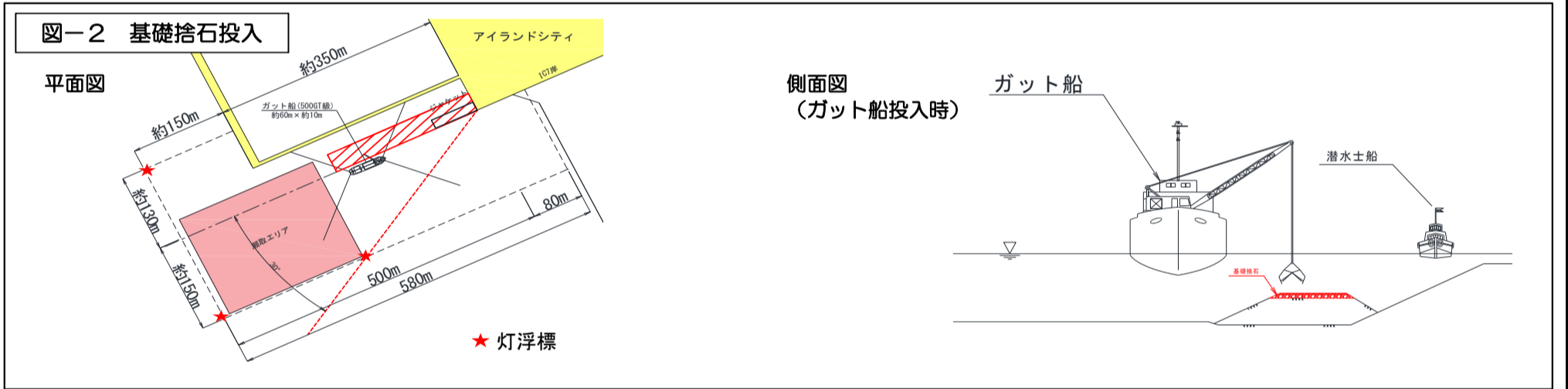
2-1 灯浮標管理(図-1参照)

・海上作業期間中は、IC地区7号岸壁端部から着離岸時の岸壁への進入角を30°とした箇所、また待避及び休日・夜間停泊場所の範囲に設置している灯浮標(同期点滅式)3基を管理します。

2-2 基礎捨石投入(図-2参照)

・L型ブロック据付マウンドを造成するため、基礎捨石(5~100kg/個程度)をガット船及びクレーン付台船により投入します。
 ・クレーン付台船で投入する場合は、瀬取エリアにて基礎捨石(5~100kg/個程度)をガット船からクレーン付台船に瀬取した後に投入します。

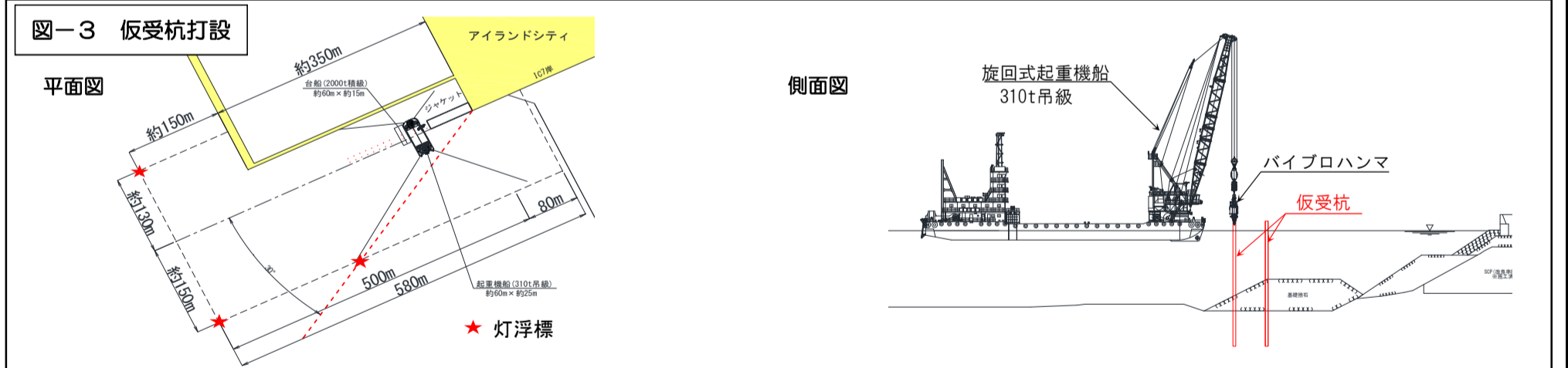
図-2 基礎捨石投入



2-3 仮受杭打設(図-3参照)

・ジャケット据付に先立ち、パイプロハンマ等を装着した旋回式起重機船(310t吊級)により仮受杭16本を打設します。
 ・仮受杭は、台船(2,000t積級)により現場搬入します。

図-3 仮受杭打設



2-4 ジャケット輸送・据付(図-4参照)

・工場製作したジャケット2基(約360t/基)を台船(3,000t積級)で1基ずつ海上輸送します。
 ・旋回式起重機船(1,800t吊級)によりジャケット2基を据付ます。
 ・ジャケット据付は作業途中での作業船の待避ができないため、待避対象船舶の入出港がない日に据付を行います。
 ・岸壁側のアンカーには、アンカーブイを設置します。

図-4 ジャケット輸送・据付



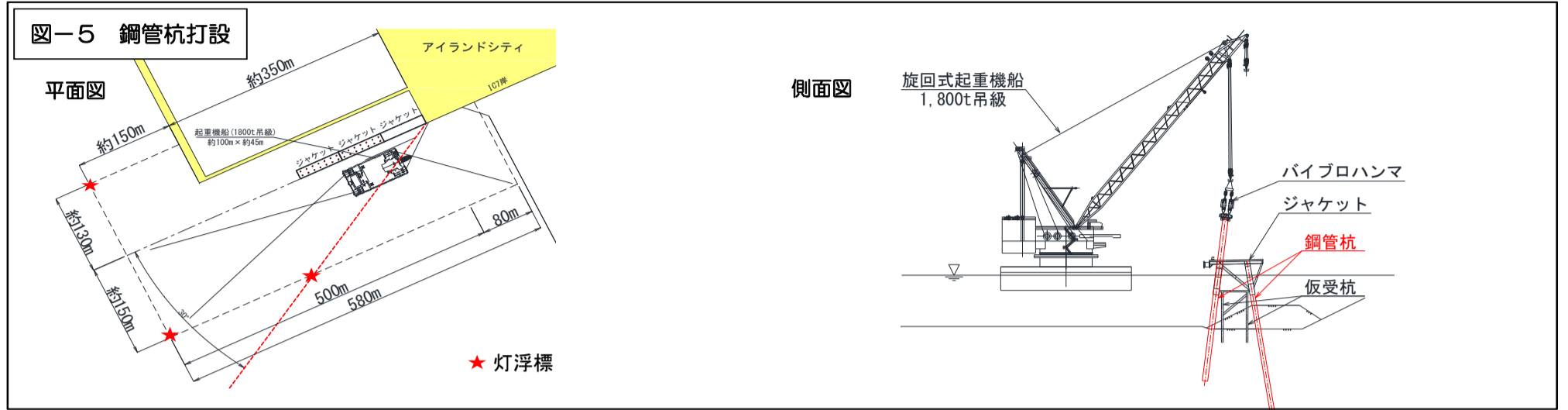
博多港(アイランドシティ地区)における岸壁工事のお知らせ No.2

九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所 TEL 092-752-4365
 博 多 港 長 TEL 092-281-5867

次のとおり、博多港(アイランドシティ地区)において岸壁工事を実施しますので、付近を航行する船舶は十分注意して下さい。

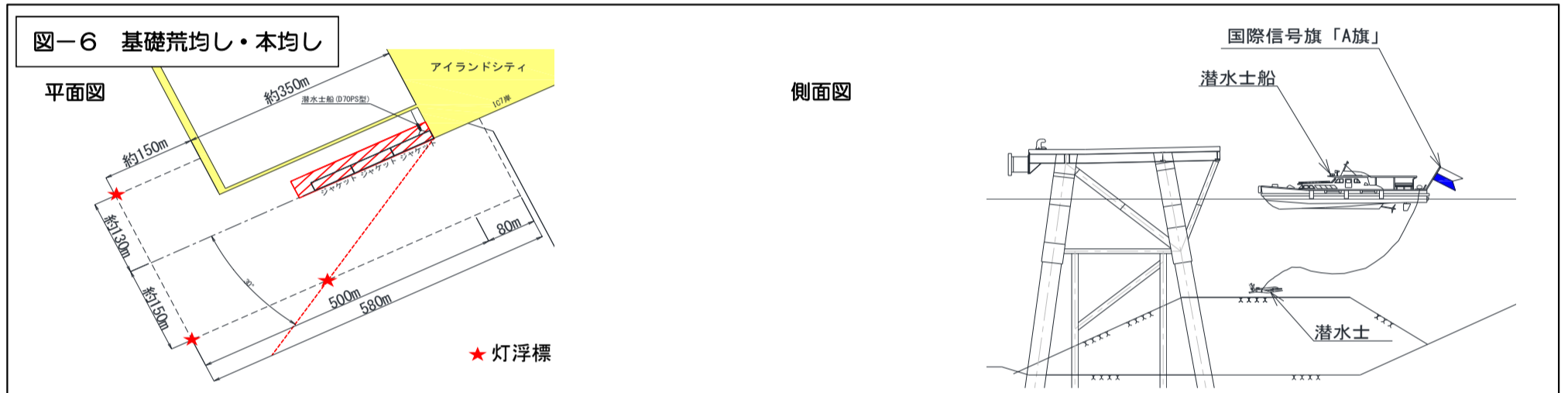
2-5 鋼管杭打設(図-5参照)

- ・ ジャケット据付完了後、パイプロハンマ等を装着した旋回式起重機船(1,800t吊級)により鋼管杭28本を打設します。
- ・ 鋼管杭は、台船(2,000t積級)により現場搬入します。



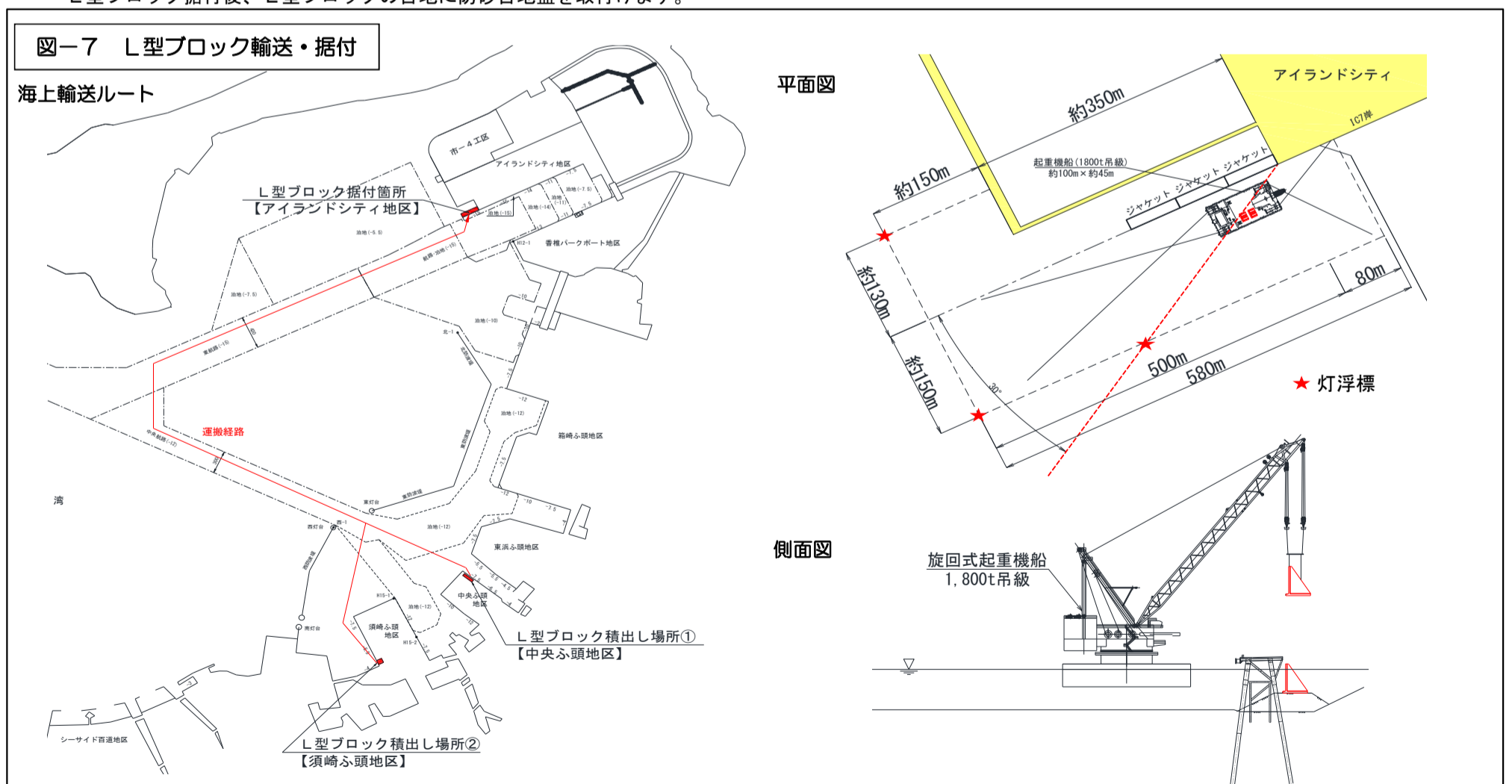
2-6 基礎荒均し・本均し(図-6参照)

- ・ 鋼管杭打設完了後、潜水士船により基礎荒均し・本均しを行います。
- ・ 潜水士船には国際信号旗「A旗」を示す信号を掲げ、潜水作業中であることを明示します。



2-7 L型ブロック輸送・据付(図-7参照)

- ・ L型ブロック製作場所にて、旋回式起重機船(1,800t吊級)にL型ブロックを積込み、据付場所まで海上輸送します。
- ・ 旋回式起重機船(1,800t吊級)によりL型ブロック18基を据付ます。
- ・ L型ブロック据付後、L型ブロックの目地に防砂目地盤を取付けます。



博多港(アイランドシティ地区)における岸壁工事のお知らせ No.3

九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所 TEL 092-752-4365
 博 多 港 長 TEL 092-281-5867

次のとおり、博多港(アイランドシティ地区)において岸壁工事を実施しますので、付近を航行する船舶は十分注意して下さい。

2-8 裏込・裏埋雑石投入(図-8参照)

- ・ L型ブロックの背後に裏込・裏埋雑石(5~100kg/個程度)をガット船及び起重機船にて投入します。
- ・ 起重機船で投入する場合は、瀨取エリアにて基礎捨石(5~100kg/個程度)をガット船から起重機船に瀨取した後に投入します。



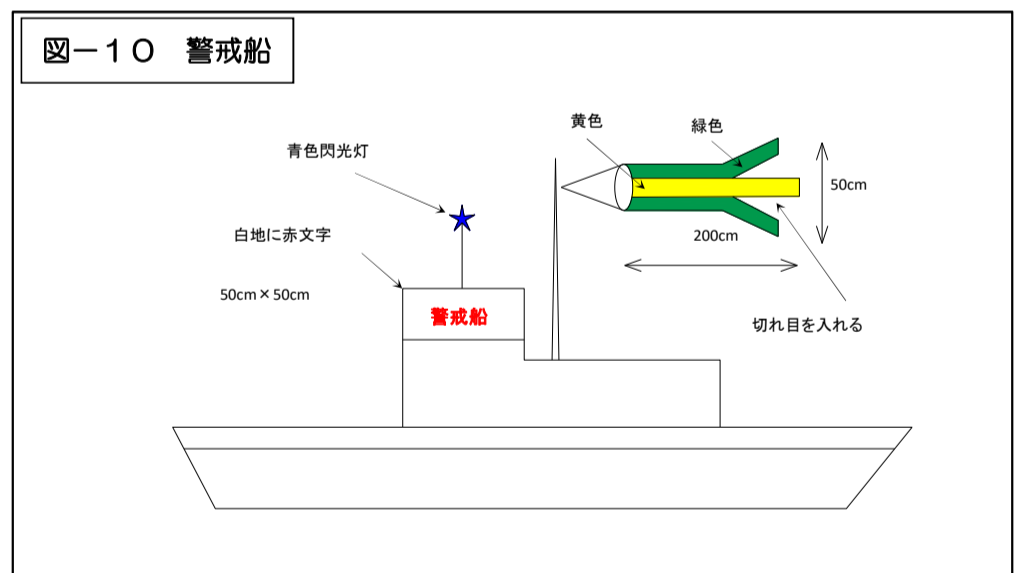
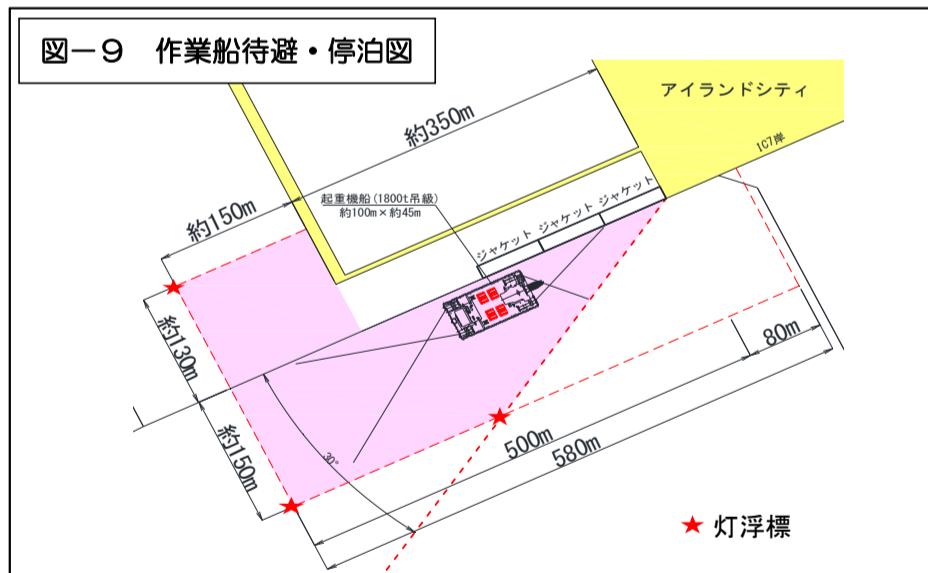
3. 航行船舶へのお願い

- 1) 作業にあたっては、事前に関係者(博多水先区水先人会、博多港ふ頭株式会社、博多ポートラジオ、船舶代理店、福岡市漁業協同組合、マリーナ等)に周知します。
- 2) 東航路航行の入出港の情報は、「博多港整備船舶航行安全支援業務室」より事前並びに随時入手し、工事作業船及び警戒船へ速やかに周知するとともに、待避基準に従い待避します。
- 3) 次の船舶が入出港する場合は作業船を待避させますので、離着岸の2時間前までに博多港整備船舶航行安全支援業務室まで連絡下さい。(連絡先は、4. 情報の提供を参照)

対象岸壁	入出港の別	コンテナ船全長	
		200m未満	200m以上
香椎パークポート地区 4号岸壁	入港時(入港右舷接岸として)	なし	なし
	出港時(回頭)	なし	退避あり
アイランドシティ地区 7号岸壁	入港時(入港左舷接岸として)	退避あり(※1)	退避あり
	出港時(回頭)	なし(※2)	退避あり

※1: 入港時に回頭して接岸する「出船接岸」の場合、退避不要
 ※2: 但し、作業船のアンカーが隣接バースとの境界を越えない場合

- 4) 作業船の待避及び休日・夜間停泊は、灯浮標(同期点滅式)を設置した水域内(図-9参照)にアンカーを移設し待避します。なお、博多水先区水先人会と調整し、通航船舶の操船水域を確保します。
- 5) 工事区域近傍を航行する船舶は出来る限り作業船から遠ざかり、適切な速力で十分注意して航行して下さい。(航走波の影響が作業船に及ぶ場合があります。)
- 6) 工事区域近傍を航行する船舶は警戒船(図-10参照)に協力して下さい。(一般船舶の工事区域への接近を防止し、円滑な航行が出来るように注意喚起や情報提供を行うことがあります。)



4. 情報の提供

- 1) 入出港に関する連絡及び工実施状況の確認については、「博多港整備船舶航行安全支援業務室」で取り扱っています。
 (TEL 092-262-4621 HP: <http://seikaibo.ecweb.jp/hakata>)
- 2) 工事の情報は、国土交通省 九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所 保全課でも取り扱っています。
 (TEL 092-752-4365)